1. 適用箇所: Rzc－Ⅰ　　仕様番号

2. 施工区分:現場塗装

3. 使用材料一覧表

規　格	塗　料　名	商　品　名
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	亜鉛めっき用エポキシ樹脂塗料下塗	エポニックス＃90下塗－R
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	Vフロン＃100Hスマイル中塗
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	Vフロン＃100Hスマイル上塗IG

4. 塗装仕様

工　程	商　品　名	色相	塗装方法	標準使用量(g/㎡)	目標膜厚(μm)	塗装間隔(20℃)
現場						
素地調整	1種ケレン:ブラスト法(ISO－Sa1程度)					4時間以内
下塗	エポニックス＃90下塗－R	グレー	スプレー	200	40	1日～10日
中塗	Vフロン＃100Hスマイル中塗	指定色淡目	スプレー	170	－	1日～10日
上塗	Vフロン＃100Hスマイル上塗IG	指定色	スプレー	140	－	

5. 混合稀釈要領

商　品　名	稀釈シンナー	混合比率(重量比)	塗装方法	稀釈率(重量比%)
エポニックス＃90下塗－R	エポニックス橋梁用シンナー 又は　同、夏型	主　剤　85部 硬化剤　15部	スプレー	20%以下
Vフロン＃100Hスマイル中塗	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主　剤　90部 硬化剤　10部	スプレー	20%以下
Vフロン＃100H スマイル上塗IG	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主　剤　90部 硬化剤　10部	スプレー	20%以下

6. 注意事項

1)本仕様は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準拠した。

2)塗装作業は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準じる。

3)塗装間隔の下限は、気温20℃の場合を示す。
　気温が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ硬化乾燥をしていることを確認し塗重ねを行う。